

**卒業生へのアンケート 集計結果** 化学生命工学科(2023.3.22回収)(回答 2023年3月23日)

80名/(80=卒53+修26+博1)名 88%(対象者B4(58名)、M2(32名)、D3(1名))

質問項目	質問内容					
I 個人 属性						
II 教育 以外 鹿 児 島 大	門大問 学学 校学 院等 、他 大 学 、 専 門 他	(1)教育機関名((2)最 も役に立った教育)				
III 就職 活動	用問 し た 2 情 報 就 職 情 報 の 種 類 (活	1.学科の紹介	2.学科以外の紹介(イン ターネット・ハローワーク等)	3.縁故から	4.その他 リクナビ(3);マイナビ(2);就職サイト(2);指導教 員から(1)	
		5	37	4	3	
		10.2%	75.5%	8.2%	6.1%	
	支問 援 3	(1)支援が十分だったか:5段階評価、該当する番号: 十分 <-----> 不十分				
		5	4	3	2	1
		14	8	15	3	1
		34.1%	19.5%	36.6%	7.3%	2.4%
		(2)良かった点	MLでの情報提供が多かった(20)、親身になって相談に乗ってくれた(5)、就職セミナーの開催(3)、面接の練習ができた(2)、推薦書をすぐに準備してくれた、就職に関する知識を得られた、情報を素早く得られた、研究室活動で就活を考慮してくれた			
	(3)改善すべき点	個人への支援が少ない(3)、もっと広い分野の情報が欲しい(3)、学校推薦について周知してほしい(2)、面接対策とESの添削をしてほしい、情報提供の開始時期が遅い、支援してくれる先生が分からない、地方の企業情報ばかりだった				
	般問 4 全	後輩へのアドバイ ス、など	早めに活動を開始した方がいい(13)、面接の練習をたくさんした方がいい(4)、インターンには参加すべき(2)、自己分析を行った方がいい(2)、研究と就活のバランスを意識する(2)、後悔ないように頑張らしよう!(2)、4年は忙しいので3年まで単位を落とさない程度に遊んだ方がいい、とにかくESを出す、ある程度好きな分野から企業を選ぶのが良い、どんな縁があるか分からないので関わり合いを大切に!、メールなどの情報の整理をしっかりと行う、スケジュール管理をしっかりすること			
問 5 共 通 教 育   人 文 ・ 社 会 ・ 語 学 系	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益					
	5	4	3	2	1	
	18	31	26	0	1	
	23.7%	40.8%	34.2%	0.0%	1.3%	
	(2)特に役に立った科 目	行動科学(12)、アメーバ経営(9)、英語(8)、心理学入門(6)、現代社会を考える(2)、簿記入門(2)、日本国憲法(2)、タイ文化入門、著作権ビジネスコンプライアンス、知的財産、災害と考古学、英語論文購読、ピアカウンセリング入門、シラス地域学、災害と考古学、西洋史入門、人間と環境の心理学、理工学系国際コミュニケーション海外研修、異文化交流				
(3)新設してほしい科 目あるいは分野	経営やお金に関する分野(6)、犬に関する分野、音楽史に関する分野、資格取得に直接関わる科目、法律系の専門性が高い科目、中国語(第二外国語として)、海外の大学や研究施設を見る、海外の先生による講演、地政学					

卒業生へのアンケート 集計結果

化学生命工学科(2023.3.22回収)(回答 2023年3月23日)

IV 大学で受けた教育

問 6 共通教育ー自然・情報系	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	27	26	22	1	1
	35.1%	33.8%	28.6%	1.3%	1.3%
(2)特に役に立った科目	基礎統計学入門(7)、情報セキュリティ入門(7)、情報活用(5)、サイバーセキュリティ特論(4)、基礎物理学実験(4)、家畜の歴史、焼酎(3)、宇宙科学(3)、宇宙のすがた(2)、基礎化学実験(2)、乗り物の物理学(2)、統計学(2)、情報システム、健康管理、地学、化学系科目、最先端医療を創出するバイオ研究、犯罪と社会、身近な話題の生物学、理系ジャーナリズム、スポーツ科学、口と顔の科学、がんはなぜ起こるのか、環境文学入門、化学、世界を変えた有機分子、遺伝の仕組み				
(3)新設してほしい科目あるいは分野	プログラミング(3)、細菌、感染症関係、環境問題関係、医療系、より専門的なPC関連、宇宙やロボット科学、情報処理				
問 7 専門科目	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	55	14	4	0	1
	74.3%	18.9%	5.4%	0.0%	1.4%
(2)特に役に立った科目	有機化学(24)、生物化学(9)、有機化学II(4)、分子生物学(4)、化学生命プログラミング(4)、物理化学(4)、化学生命工学実験(3)、生体分子化学(3)、有機化学III(2)、微生物学(2)、タンパク質学特論(2)、無機化学、高分子化学、環境化学工学、分析化学(2)、すべて(2)、化学情報分析実習、有機無機複合材料特論、基礎化学、原子力・放射線と環境、有機化学基礎、化学生命工学特別研究I、化学生命工学特別研究II				
(3)新設してほしい科目あるいは分野	機器分析(2)、AI・データサイエンス(2)、解析関係、高校物理の復習、量子化学系(2)、免疫系、生物系、薬学系、実験器具についての科目、フロー化学、情報を扱う実践的な科目、英語論文の書き方				
問 8 専門での語学	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	28	26	19	2	1
	36.8%	34.2%	25.0%	2.6%	1.3%
(2)特に役に立った科目	工学英語(49)、英語III(9)、Advanced Lectures(3)、英語論文購読(2)、国際学外特別研修				
(3)改善すべき点	専門性の高い教材にしてほしい(3)、興味のあるものがなかった、エンジニアリングを意識したテーマ・教材にしてほしい、レポートの評価点のフィードバックが欲しい、グループワークではなく個人活動がよい、フランス語が欲しい、英会話重視の授業				
問 9 専門での情報系	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	29	26	17	1	0
	39.7%	35.6%	23.3%	1.4%	0.0%
(2)良かった点	プログラミングについて学べた(10)、パソコンの操作を学べた(9)、Excel、PowerPoint等の使い方を学べた(7)、情報の取扱について学べた(6)、セキュリティについての知識が身についた(5)、説明が丁寧で分かりやすかった(5)、VBAについて学べた(3)、プログラミングが日常でも使えることを学べた(2)、実験データの整理に役立てられた(2)、分子構造などがプログラミングを通して理解できた、化学と情報の仲立ちになっていた、質問がしやすかった				
(3)改善すべき点	他の言語も学んでみたい(3)、もう少し難しくてもいい、課題が応用的すぎる、もっと分析について学べる授業が欲しい、より実用的な内容が欲しい、スクレイピングについて学びたい				

**卒業生へのアンケート 集計結果** 化学生命工学科(2023.3.22回収)(回答 2023年3月23日)

問 1 0 （参加した者のみ記入） 学外実習・工場見学	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	6	2	1	0	0
	66.7%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	(2)良かった点	鹿児島本土と奄美大島の文化や産業の違いを感じた(2)、自然を感じることができた、見学や体験して理解を深められた、国際学会シンポジウムに参加して海外の大学を見学できた、地域と企業のつながりを学ぶことができた、社会について学べた			
(3)改善すべき点	お金のサポートが欲しい				
問 1 1 卒業研究	(1)役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	53	7	4	0	0
	82.8%	10.9%	6.3%	0.0%	0.0%
	(2)良かった点	専門分野についての知識や技術を身につけられた(20)、考え方を学べた(17)、発表や論文作成の技術を学べた(8)、指導教員や先輩の指導が良かった(5)、自ら学べる力がついた(5)、研究にじっくり取り組めた(4)、講義で学んだことが生かされた(2)、研究というものの進め方、材料開発の難しさを理解できた、物理化学を使った式で化学物質のパターンを数値化できる可能性があるのがすごい、様々な機器を使った			
(3)改善すべき点	卒論の着手時期が遅い(2)、時間が縛られてバイトなどができない(2)、気候に左右されるのが困る、機器の修理で研究がストップしたのが困った、研究室配属の際に先輩から話が聞きたい				
問 1 2 目標達成度 シラバスの評価、授業での	(1)シラバス:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
	5	4	3	2	1
	21	33	17	0	0
	29.6%	46.5%	23.9%	0.0%	0.0%
	(2)目標達成度:5段階評価、該当する番号: 目標達成 <-----> 目標に達しなかった				
5	4	3	2	1	

卒業生へのアンケート 集計結果 化学生命工学科(2023.3.22回収)(回答 2023年3月23日)

		13	41	16	0	1
		18.3%	57.7%	22.5%	0.0%	1.4%
V 各教育施設	(1) 施設情報処理	良かった点	設備が充実している(10)、整理整頓されていて使いやすい(9)、ソフトウェア配布サービスの充実(7)、気軽に利用できた(5)、開館時間が長い、自習室がいつでも使える(4)、遠隔授業時に開放してくれた、部屋の配置が分かりやすい、MACしか持っていないのでWindows系が楽しかった、パソコンを借りられた、ホームページが使いやすい			
		改善すべき点	長期休暇期間に自習室を開放してほしい(2)、自習室を増やしてほしい(2)、施設利用の機会が少ない、WINDOWS系中心の講義ばかりなので、MACを生協で販売しないでほしい、閉館時間が早い、ホームページの記載が細かい、土日の利用時間を長くしてほしい(2)、コンセントが少ない、			
	A(2) プレイ施設	良かった点				
		改善すべき点				
	(2) 物実験施設	良かった点	設備が充実している(3)、作業スペースが広い、対応が丁寧			
		改善すべき点	アルコールの補充をしてほしい			
	(2) 機器分析施設	良かった点	トラブル時の対処が迅速(4)、予約システムが使いやすい(4)、説明が丁寧(4)、講習会の充実(3)、整理整頓されている(2)、メンテナンスが行き届いている(2)、研究の相談にも乗ってもらえた、NMR600を使った			
		改善すべき点	予約を前日からできるようにしてほしい(2)、プリンターの予備が欲しい、講習会が複数回欲しい、利用可能時間を分かりやすく公開してほしい、最大2時間しか測定できない(NMR)			
	(2) 遺伝子実験施設	良かった点	予約システムが便利で使いやすい(4)、24時間開いていたこと(2)、きれいで使いやすい(2)、使用できる機器が多い(2)、備品が少量から購入できた			
		改善すべき点	トラブル時のサポート要員が少ない、専門の人をもっと増やしてほしい、遠いので移動が大変、管理人がいる時間外では器具が借りられない			
(3) 図書館	良かった点	蔵書数の多さ(27)、自習室・学習交流スペース・グループ学習室がある(14)、静か(7)、検索システムが使いやすい(5)、設備が使いやすい(4)、開館時間が長く、土日も開館している(2)、本の予約ができる(2)、古い本も手入れが行き届いている、アルコール消毒やロッカーの設置がありがたい、Wifiが使える				
	改善すべき点	開館時間・期間を延ばしてほしい(3)、試験期間になると座れない(2)、上の階に行くとクーラーが効きづらい(2)、学生証による出入りが面倒、本が探しにくい(2)、個室がほしい(2)、席によってはWifiがつながりにくい(2)、見つからない資料がある、化学系雑誌を増やしてほしい、各階のソファを増やしてほしい、2階以上の自習机が暗い、印刷機を復活させてほしい、人気のある本の冊数を増やしてほしい、食事を取るスペースがない				
V 大学院で受けた教育	問14 大学院での教育(進学者のみ記)	(1)大学院への進学は役に立ったか:5段階評価、該当する番号: 有益 <-----> 無益				
		5	4	3	2	1
		25	2	0	0	0
		92.6%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	(2)良かった点	学部時代より高度な専門知識が身についた(14)、自分の成長を実感できた(2)、じっくりと研究に取り組めた(3)、環境が整っていた(3)、自分で考えをまとめる力が身についた(2)、研究プレゼンの機会を得られた				
(3)改善すべき点	健康の維持が困難(2)、設備を充実させてほしい、やるが多すぎた、先端科学特別講義のプログラム数を増やしてほしい					
スペース不足のときここを利用下さい。 大学院生に対してIVは必要なのでしょうか。						